

東京大学大学院農学生命科学研究科  
植物病理学研究室・植物医科学研究室  
特任研究員募集要項

東京大学大学院農学生命科学研究科植物病理学研究室および植物医科学研究室（寄付講座）では、このたび両研究室が共同で推進する複数の研究プロジェクトについて、それぞれに積極的に参画する人材を広く募集します。なお、応募者の選考においては研究分野の専門性にこだわらず、高い研究能力と協調性を併せ持つ方を求めます。

記

1. 募集職名 特任研究員（特定有期雇用教職員）
2. 職務内容 以下のいずれかの研究プロジェクトに参画していただきます。
  - ①植物医科学研究  
(<http://papilio.ab.a.u-tokyo.ac.jp/cps/>)
    1. 植物の病気の診断・治療・予防のための高度先端臨床技術の開発
    2. 「植物医師」と「植物病院」の社会実装に向けたプランニング
  - ②明るい低炭素社会の実現に向けた都市変革プログラム  
(<http://low-carbon.k.u-tokyo.ac.jp/>)
    1. 農業の低炭素化に向けた社会シナリオの策定
    2. 「植物医師」訓練プログラム・認定試験制度の実施
    3. 植物病抑止に向けた実証実験
  - ③ナノ病原体の病原性因子の構造解析と治療薬開発に向けた基礎研究  
([http://brain.naro.affrc.go.jp/tokyo/marumoto/inv\\_up/press080829/15nanba.htm](http://brain.naro.affrc.go.jp/tokyo/marumoto/inv_up/press080829/15nanba.htm))
    1. 植物病原微生物の病原性因子の単離と機能解析
    2. 病原性発現機構に関わるシグナルネットワークの解明
  - ④国内に発生したプラムポックスウイルスの効果的な撲滅と再侵入阻止技術の開発  
([http://www.s.affrc.go.jp/docs/research\\_fund/2010/pdf/22015\\_gaiyo.pdf](http://www.s.affrc.go.jp/docs/research_fund/2010/pdf/22015_gaiyo.pdf))
    1. PPV 撲滅のための診断技術の高度化並びに最適化
    2. ゲノム情報に基づいた PPV の効果的撲滅戦略の構築
3. 応募資格 植物病理学に関する経験・知識の有無を問わず、新しいことを積極的に学ぶ姿勢を有すること。生命科学系・農学系の博士号取得（平成 24 年 3 月末までに取得見込）者で、特に植物・昆虫・微生物のいずれかを個体レベルで扱った経験があり、分子生物学・生化学・遺伝学・微生物学などに深い知識を有すること。博士号取得後 5 年未満であること。
4. 募集人数 それぞれの研究プロジェクトについて若干名
5. 応募期限 採用者を決定次第締め切る **【締め切りました】**

6. 採用時期 平成 24 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期
7. 勤務形態 常勤
8. 任期 採用日～平成 25 年 3 月 31 日まで  
(採用日から 3 年を限度に契約を更新する場合があります)
9. 提出書類 各一部
- ①履歴書  
本学様式を [http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html) からダウンロードの上作成すること。
  - ②研究業績リスト
  - ③主要論文の写し (3 報以内)
  - ④博士号取得 (見込) を証明できる書類
  - ⑤これまでの研究活動実績 (A4 用紙で 2 枚以内)
  - ⑥志望動機 (A4 用紙で 1 枚程度)
  - ⑦所見を求めうる方 2 名の氏名および連絡先
10. 選考方法 書類選考及び面接試験 (必ずしも業績のみに評価の重点を置きません)  
面接試験の連絡は書類選考通過者に対してのみ行う。
11. 採否の決定 個別に連絡する。
12. 書類送付先・問合せ  
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1  
東京大学大学院農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻  
難波成任  
電話 03-5841-5056 (秘書 荒井)  
e-mail: [aarai@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp](mailto:aarai@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp)  
なお、提出書類は角形 2 号封筒に入れた上で封筒表に「特任研究員応募書類  
在中」と朱書きし、簡易書留で送付すること。
13. その他 応募書類は返却しませんが、本募集の用途に限り使用し、個人情報第三者  
への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。

以上